

めぐむなつやは、甘く見たな

〈文・劇団やませ 加藤健太郎〉

『ろくでなし』とは、甘く見たな

これは、大好きな映画『浪人街』のコピー。映画の内容もさることながら、これほどまでに胸躍らせる文句は、後にも先にもお目にかかったことがない。ちょうど十年前に公開された映画なのだけに、まずはこのコピーに魅せられて劇場へ行き、立て続けに三度観に行

る、ベキンバーの『ワイルドパンチ』だってそうだし、これまた大好きな里澤映画にだってよく出てくる。こういう芝居を舞台で造りあげてみたいというのが、長年の夢であった。そして、なんと今回、その夢がかなうことにあいなったのである！



江戸の下町、食い詰め浪人が集う所。通称「浪人街」。ここで、夜鷹の連続殺人が起こる。犯人は暇を持って余した旗本たち。権力の傘に隠れた旗本たちの横暴に、ある者は愛する女を救うため、またある者は、自分の武士としての存在をかけて、四人の浪人が立ち上がる。対する旗本は百二十人。四百二十の闘いの行く末や如何に！と、

『九戸城』ってご存じであろうか？ 豊臣秀吉の全国統一で最後に落ちた城といわれている。いや、「いわれている」は語弊があるかもしれない。そのことはごく少数の人しか知らない事実であるからだ。日本史の教科書も、専門の辞典でさえも、全国統一は一五九〇年の小田原征伐で完了。これによって関東はもとより奥州までも平定されたということになっている。



甘く見たな」だったのである。劇団やませの創立三十周年記念公演となる今回の第二十六回本公演『九戸政実（くのへまさぎね）』は、この九戸城の領主、政実を主人公に、圧倒多数の上方勢を相手に堂々と渡り合ったその姿を描いたものである。そしてまた、大軍に囲まれ、極限状態のなかでこそ、強く結ばれていく人々の絆を描いたものでもある。

作者の言葉を借りていえば、まさにこの政実が、戦国の世の、日本のリア王である。この三十年間、『海村』我が内なるラビュータなど、幾度も再演を重ねる我が劇団

の代表作ともいえる作品が生まれただが、この『九戸政実』も、間違いなく今後も何度でも繰り返して演じていくことになろう。そう、自分でいうのもなんだけれど、傑作である。

も、はたまた今回の作品のテーマ曲をはじめとする作曲もすべてプロの方にお願いした。おまけに作者が気合いを入れて書きすぎたせいなのかどうなのか、登場人物が多いために、劇団員フルメンバーの出演による舞台となる。と、いうことは、そう、その通り、この私もやませの舞台デビューを飾ることになったのである。唯一の不安材料といえは、いえなくもない。さてさて、皆様おたあいい！

いた内容の映画なのであるが、どうもこういう多勢に無勢というシチュエーションに弱いらしい。洋画でトップスリーに入



劇団やませ創立三十周年記念公演
「九戸政実」
11月18日 午後6時30分開演
11月19日 午後2時開演
入場料/大人2,200円(当日2,500円)
学生1,000円(当日1,200円)
場所/八戸市公会堂文化ホール(公民館ホール)
問) 劇団やませ稽古場(夜のみ)
☎0178-44-8893

強く結ばれていく人々の絆を描いたものでもある。作者の言葉を借りていえば、まさにこの政実が、戦国の世の、日本のリア王である。この三十年間、『海村』我が内なるラビュータなど、幾度も再演を重ねる我が劇団

の代表作ともいえる作品が生まれただが、この『九戸政実』も、間違いなく今後も何度でも繰り返して演じていくことになろう。そう、自分でいうのもなんだけれど、傑作である。

も、はたまた今回の作品のテーマ曲をはじめとする作曲もすべてプロの方にお願いした。おまけに作者が気合いを入れて書きすぎたせいなのかどうなのか、登場人物が多いために、劇団員フルメンバーの出演による舞台となる。と、いうことは、そう、その通り、この私もやませの舞台デビューを飾ることになったのである。唯一の不安材料といえは、いえなくもない。さてさて、皆様おたあいい！

11月のFriday Amusement Negative Shop

● 11月3日 (第352回) 未定
● 11月10日 (第353回) 未定
● 11月17日 (第354回) 安達良春プラスワンシアター 構成/安達良春 タイトル未定
● 11月24日 (第355回) 未定

.....FANS番外編.....

● 11月5日 (日) 14時00分開場 14時30分開演
劇団INTEL VISETA 「ハッピー☆工藤」
作/演出: 沼澤豊起
staff: 高橋美穂子
cast: 田面木昭憲、吉田美香、織笠静子、羽根田孝一、
龍澤久美子、金浜典昭、渡辺総子、柳本泉(劇団ONZ)
入場料: 前売1,000円 当日1,200円
※スペースベンホームページにて、チケットプレゼント有り!

※全て午後7時30分～、料金500円
チケットはスペースベンにて販売

中里病院
→至三日町
NTT Space BEN

駐車場はございませんので、車のご来場はご遠慮下さい。
(近くに西町書局駐車場有り)
問) スペースベン
八戸市柏崎1-11-8
☎FAX 43-9876

FANSの番組につきましては、デリー東北の「あすのメモ」「きょうのメモ」欄でご確認下さい。

FANSでは、脚本を広く募集しています。何か表現したくても踏み出せないあなた、一度「物語」を書いてみませんか? FANSでは、そんな方の思いを大切に舞台にのせてみたいと思っております。